

地域支えあうまちづくり懇談会 アンケート結果

【2018.8.9（木）サンヒルズ甲西】

問1 ご参加いただいたあなたの役職は。

① 区・まちづくり協議会	5人
② 民生委員児童委員	4人
③ 健康推進員	—
④ 各種団体役員	—
⑤ 市民	—
⑥ 市内事業所	1人
⑦ その他	—
計	10人

問2 懇談会に参加しての感想や今後、地域で支えあうまちづくりを推進していくうえで必要なことをお書きください。

- ・市の組織間の情報統一
- ・市として、どのように支えあうまちづくりを進めたいのか？まったく考えが読めない。
- ・活動していく間にうまくいかないと、大変さに気が失せてくる。
- ・懇談会も最後はまち協、区自治会、民生委員などの役員しか集まらなかった。工夫して広く他団体も含め、集めてほしい。
- ・みんなが地域の問題点や課題を共有できたことは有意義でした。
- ・支えあい活動を実行するには、懇談会にたくさんの自治会員の参加が必要。一部の限られた声だけでは、実りあるものにはならないと思います。
- ・他県の情報を共有したら、もっと効率的な懇談会になるのでは？
- ・地域で支えあう、まず近隣の家で支えあえるように普段のお付き合いが大切。近隣の人にまず声のかけ合いを勧めたい。
- ・参加人数が少なく、盛り上がりに欠ける。若い人の参加が少ない。
- ・意見を出しても先が見えてこない。
- ・行政の中で、優先順位があると思いますが、出た意見も議論していただきたい。実現の後押しをしていただきたいと思います。
- ・3回とも参加させていただきました。市役所や社協からの参加が多く、地域の人参加が少なく残念に思いました。
- ・本当に困っている地域課題を抱えている人の声あまりリアルに感じられず、困っていない地域のリーダーの人が地域課題を推測して進めています。介護支援専門員の参加が少ないのも気になります。もっとPRしてはどうでしょうか？